

一般社団法人日本脳神経看護学会認定 脳神経看護研修カリキュラム(案)

| 脳神経看護カリキュラム | | | |
|---|---------------------------------------|---------------------------------|--------------|
| 科目名 | 講義方法 | 担当者 | 講義時間 |
| 1.脳神経疾患の病態と理解 | | | |
| ・虚血性脳卒中－脳梗塞(ラクナ梗塞、心原性脳塞栓症、アテローム血栓性脳梗塞)TIA も含む | ビデオ配信 | 堀口 崇 先生 | 2 |
| ・出血性脳卒中－脳実質内出血、くも膜下出血 | ビデオ配信 | 堀口 崇 先生 | 2 |
| ・脳腫瘍 ・認知症 | ビデオ配信 | 矢野茂敏 先生 | 2 |
| 2.脳神経内科・脳神経外科疾患に共通する看護 | | | |
| 1)脳神経看護の考え方(概論) (1)学会認定による期待される専門的知識と技術を持つ看護師の育成への期待 (2)脳神経疾患による障害と疾患症状の理解 ・脳神経疾患による障害をもつ人の生活支援－生活機能の観点からとらえる ICF の考え方 | ビデオ配信 | 田村綾子 先生 | 1 |
| 2)急性期の看護 (1)脳神経急性期患者のアセスメント(アセスメントツールと評価の指標を含む、意識障害とせん妄の評価指標も含む) (2)脳神経急性期合併症と予防のための支援技術 (廃用症候群予防、ポジショニングなど) (3)症状別看護 (意識障害、片麻痺を含む運動障害時、高次脳機能障害) (4)高度な侵襲に伴う看護－開頭術、カテーテル手術、 (5)様々な検査に伴う看護－CT,MRI,脳動脈造影検査 | ビデオ配信 | 杉本智波 先生 柴本はる菜 先生 小林由紀恵 先生 | 1 1 1 |
| 3)回復期・生活期の看護 (1)療法士と共同しながら回復促進するための看護 看護師と療法士との協働による積極的回復促進、評価方法の理解 (2)療養の場の移行支援と多職種連携 ・退院調整と退院支援(在宅復帰、回復期病棟への転院) | ビデオ配信 | 大野 裕里 先生 | 2 |
| 4)地域在宅支援 ・多職種連携の在り方 ・脳卒中パス ・脳卒中相談窓口 ・訪問看護ステーションにおける連携 | ビデオ配信 | 橋本洋一郎 先生 國府田 泉 先生 | 1 1 |
| 5)脳神経患者・家族の理解と支援 ・障害受容 ・家族への支援 | ビデオ配信 | 佐藤雅子 先生 武田保江 先生 | 1 1 |
| 6)脳神経患者の看護倫理と意思決定支援 ・脳神経で遭遇する看護倫理と意思決定支援 | ビデオ配信 | 鶴若 麻理先生 | 2 |
| 7)疾患管理と再発予防 脳神経疾患の管理 薬物管理 栄養管理 脳神経疾患の管理 薬物管理 栄養管理 (実践) | ビデオ配信 | 百田武司先生 林真由美先生 | 1 1 |
| 8)場面別看護 ・脳卒中をきたした開頭術後患者の観察 ・再梗塞をきたした患者 (再梗塞予防の必要性の少ない患者への指導) ・脳腫瘍で意識障害をきたした患者(せん妄との鑑別) ・くも膜下出血により遷延性意識障害となった患者 ・認知症をもち治療が必要となった患者 | オンライン グループワーク 事前・事後 自己学習 | SRCN SCN CCNS DCN | 10 10 |
| | | 合計 | 40 時間 |